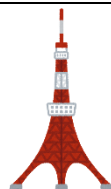


あおぞら



江戸川区立小松川中学校

第1学年

令和7年11月27日

第29号

👁 週の予定 12月1日～12月5日

月日	曜	で き ご と	1	2	3	4	給	5	6
12 / 1	月	1時間目：発表会準備① 4カット 三者面談始	学	②	③	⑤	○	⑥	面談
12 / 2	火	5時間目：発表会準備② 4カット	①	②	③	⑤	○	総	面談
12 / 3	水		道	②	③	④	○	⑤	面談
12 / 4	木	区学力調査（国数英） 4カット	質	国	数	英	○	⑥	面談
12 / 5	金	朝学習（よむ YOMU） 5時間目：発表会準備③ 4カット	①	②	③	⑤	○	総	面談

※保護者の方へ

○都内巡りに向けて、自分達でルールを話し合い、班面接に合格するために班員で協力してコースを覚え、一生懸命に取り組んできました。明日は達成感を味わえる素晴らしい1日となると思います。しおりの班行動費・会計書のページに、使用した金額、残った金額を確認してサインしていただき、月曜日にしおりを持たせてください。

○三者面談：12月1日～8日の期間で実施されます。面談日時をご確認ください。よろしくお願いします。

.....✕・き.....り.....と.....り.....✕.....

《ひとことNo. 27》1年（ ）組（ ）（ ）

掲載可否～（ ） 掲載をご希望されない場合は ✕ をご記入ください。

「私の原動力」

今回の学年だよりでは、私が中学校社会科の教師になろうと思ったきっかけの話をしたいと思います。

私は、ぼんやりして空ばかり眺めているような子どもでした。そんな私のぼんやり人生にある日衝撃が走ります。祖母から戦争の話を聞いた日のことです。祖母は広島の人間で、原爆投下を目撃しています。ガラスが体中に突き刺さって亡くなっていた知り合いの話や「二度とあんなことを起こしてはならない」という訴え。私は考えました。「どうしてこんなに悲しいことを人間はしてしまうのだろう」「どうして戦争は起きてしまうのだろう」。その答えは歴史を学ぶことでわかるのではないかと思いました。

歴史に関心を持った私は、そのまま中学生になりました。将来は歴史に関する職業に就けたらいいなと思っていましたが、これだ！というものもありませんでした。そんな中、人生で二度目の衝撃が走ります。受験も終えた中学三年の冬でした。社会の先生が教師を目指したきっかけについて話してくれました。「正しい知識を身につければ争いは減らせる。私は世の中から少しでも争いを減らしたくて先生になりました」。これだ！！と思いました。この瞬間からずっと私の夢は社会科の教師です。自分の経験から、中学校の学習は学問の入り口であり興味・関心を持ちやすいと感じています。その時期の皆さんと社会科という科目を通して平和について・より良い未来について考え続けたいと思い、中学校の教師になることにこだわりました。教育を通して平和に貢献したい。これこそ私が教師を目指し続けた、そして教師として頑張っている動機です。

今、夢を叶えて皆さんと一緒に社会の勉強ができること。心の底から嬉しく思います。皆さんに夢はありますか？未来の話、たくさんしましょう！

明日の社会科見学では、昭和館で平和についてたくさん考えてください。

👁👁 保護者の皆様毎回のひとこと返信ご協力ありがとうございます！

